
リア王再来。

クロノス～時の力ミ？～

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

リア王再来。

【NNコード】

N6853X

【作者名】

クロノス／時の力ミツ

【あらすじ】

ファンタジーです。

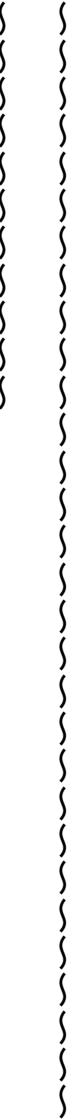
シェークスピアのお話を私なりに変えてみました。
後半少しグロくなります。

初心者なのでアドバイスもらえるとうれしいです。

序章／スペテノハジマリ？

この世に存在するといわれる四大武器。
すべてを集めたときに、願いは叶う。
武器を集めたときに起るのは、
悲劇？喜劇？

外から聞こえるその歌は、ヨーリア王国に伝わる
昔話から作られた歌。事実ではない。でも
願いを叶えることができたら俺は何を望むだろう。



1章 リアオウハメザメル？

外から聞こえる鐘の音。

子供たちの声、今は・・・？

「12時！？」

思わず叫ぶ。

今日は武器商人のリア・ラインが来るのをすっかり忘れていた。
寝ぼけながら外を見ると、金色の鳥が飛んでいた。

そう。あのときから俺の運命は変わった。のかもしね

「話へ別に、心配しないへ

「どうしたのー? まさか敵襲! ?」

急に扉が開く。

短剣を構えた俺はもうすぐで仲間を切る所だった。

「コッコウナカ・・なんだよ。びっくりせんじゃねえよーーー。」

コウナも短剣を構えていたらしい。短剣を腰に戻す。

「だつて・・私のお父さん、隠密に殺されたんだよ? 叫ぶ声したら一番に駄けつけるわ。」

コウナの親父さんはオーリ王の側近だったんだつけ。

それで隠密に殺された。そうなつたら普通レジスタンスに入るわな。

「リアさん来てるよ」

「うざ。今行く。・・」めん心配かけて。」

2話「て言うか商人が来る」

「ほい。行くよ。」

コウナは俺に手を出す。その手に甘えた。

大広間に着くと、リアさんが席にいた。

「すんません。寝すきちゃって・・・」

リアさんはニカツと笑う。

「ええよ、ええよ。若いちは寝ときな
この親切心が好きだ。だから俺はやはり武器は、
リアさんのところで買つている。

「で今日は何買うん?」

日々、もう買いたいものは買つたようだ。

「じゃあ俺は、砥石と・・・槍とかあります?」

「あるよ。」

・・・どうしようか。

「・・・じゃあください!」

ちよつと驚いたように

「剣類はええの?」

俺には。母さんの形見の短剣がある。
昔、命を救われた事が何十回とある。
これしかつかえねえよ。

そんな俺の腹の中を覗いたかのようだ。

「いらんな。そんな顔しとる。

フィルファ君負けちゃいけない。

君には、革命を起こせる力があるから、

・・・

『わいは運が良かつただけや

それだけや。

ほんとは皆と何にも変わらんのやべ

そんなわいに

何をしろつちゅうねん。』

これ、わいが尊敬しどた人がかけてくれた言葉や。
辛かつたら。これ思いだすんや。』

その言葉は、遠い遠い未来で誰かの心に響く。

3話 お詫はリアが。

今日の武器も売り終えた
今日はさよーさん売れたな。
フィルファくん。あんな若くして、あんな役目してたら
辛いやろな。

それにしても、前見せでもらた

あん短剣・・・いやな予感がするんよな・・
あれは昔どいかの書物で、見た記憶が本当なら・・
あれは・・

「あの・・・」

田の前に立っていたおねえちゃんは、
片田を隠した黄色い髪、大きな黄色い目。

「どうしても聞きたいことがあって。

フィルファくんのあの短剣・・・いやな予感がして。

このねえちゃんも気ついとつた!?

なかなかやるなあ。

「わいもそつおもつんよ・・・でも。確証はない。
ねえちゃんはなんでわかつたん?」

「昔聴いたことがあつただけです。

でも。きっと何もありませんよね。スマセン」

彼女はそういうと去つていつた。

あのねえちゃんいやな予感がする・・・

その情感は尋たつていた。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6853x/>

リア王再来。

2011年11月13日01時54分発行